

日刊 發行編輯人 川崎文治 印刷所 常磐毎日印刷所 本社内（電話六三〇番） 印刷所 常磐毎日印刷所

定 一月五元 廣告費 五元 印刷費 五元 電話六三〇番

刊夕日三十月六

自動車狂時代

アマチュア研究者 創一路

試みに先日東京へ参りました時、日本でも交通量に於て一と謂はれてゐる三越前に小一時間程立つて國産自動車は何台通るか見ておりました、三越前と云へばラッシュアワーには一時間千四百台も通り文字通り奔流の様に自動車が行き交ひ、言ふよりも流れてゐると申した方がよい程頻繁な處です、約一時間に通つた七八百臺の自動車の内、内地製の自動車は十七八台にすぎません、その自動車は市營

バスと東京乗合自動車會社で採用してゐる石川崎造船所自動車部製のウズレー今のスミダ車丈でした疾風の様に走つてゐる自動車をどうして見分けがつくかと云ふ人もあるがそれは決してむづかしいものではない、各製造會社によつて、それ／＼その車に特徴が表はれてゐる、例へばシボレーの車輪は圓盤車輪でありフォードはワイヤースポークの型式を採用しており高級車の二萬圓以上もするパツカードやリンコンあたりになれば自ら堂々たる偉容を備へて放熱器を一目すれば何車であるかはすぐ判る、習ふより慣れるで数多く見慣れさえすればどんなに快速力で走つてゐてもすぐ見別

けがつくのである、また除行や停車中の車は放熱器の七部のマークを見れば間違はない (つゞく)

常磐文藝

受難者の叫び

（足の一篇を）に與ふ 佐藤清長

來れ 裏切者！
汝その狡猾なる言葉もてわが癒しがたき胸の炎を言葉持て消さむとするや知らずや その日のことを汝二度 汝の靈魂をも虚偽の中に沈めんとするかしかり 汝のその心をば

愛はなき吾れの行路の行手なほあらゆる恥辱の幕にも見えざる運命を凝視す時何にかわれは和むべき！
泡沫の如き感激に酔ひ狂ふ汝よ
其日の糧に囚はれる自由の醜くさを
この屈辱さを 二度笑ふなかれ
その狡猾なる言葉もて！

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

女寶丸

子宮病が根治する
元祖家傳の子宮坐薬として名聲噴々たり
白帯下赤帯下陰門惡臭の人
子宮冷へ込み腰足の冷へる人
月經不順、下腹痛み引当る人
こしけの 下る 方
子宮出血、子宮縮腫の人
逆上、頭痛、ヒステリーの人
淋毒性子宮病、不妊症の人
歴史に古く學理に新しい著しき効果

子供の出来る名薬

元祖家傳 常磐田前 町田島度

總代理 通都 市原商店 電話四四二番

久能木式石油コンロ

▲燃料經濟日本一 ▲今が需要最好期
部分品附屬品修理修繕 平町 吉田藥舗
御一報次第實物持參 城山

タクシーの御用命は
新しい氣持のよい
昭和タクシーへ
電三四三番

新人の味覚に工人の品時代の去り

家庭で手軽に出来る飲料
經濟 美味 衛生的
果實其のまゝの滋養と風味
▼コーヒール 等に優る果實飲料の素
米國加洲シーエフビー會社製

果實エキス

オレンヂ 試用瓶 五十錢
レモン 家庭用 九十錢
メロン 營業用 壹圓五十錢
イチゴ 其外營業用特大瓶

氷水アイスクリーム用に好適無類
御家庭御來客用に好適無類
輸入元東京芝區愛宕下町四ノ十八

丸市 魚問屋
西村商會

代理店 志賀盛榮商店
輪磐城平町四丁目（電話四二二三番）
目下平町各浴場を巡回實物宣傳場とし無料接待中

平町及石城郡 双葉郡 相馬郡 各所特約店集まっています
御申込を

時計とメガネ販賣

修理品の御用命は是非御願致します

親任保證
責任保證

ダイヤ堂時計店
平町駅前通り

休日を増して

失業者を出さぬ

五大炭礦の方針

但し一ヶ月の働き高十五圓

不況続きの常磐各炭礦は事業緊縮の折柄経営難に陥り辛じて事業を継続してゐるが最近に至り五大炭礦の中には失業者を出さぬ方針から三日の中一日の休日或ひは隔日休み其他五日に一日の休みを設けるもの等あり

巡查と賊が大格闘

玄米を窃取逃走の折柄

住所不定大沼郡長井野村大字長井野生れ無職前科三犯高久喜一(五)は十一日午後十時頃石城郡好間村大字好間農高木久方から玄米二俵を窃取逃走せんとし平署の小島屋兩巡查に追跡され大格闘の末逮捕されたが兩巡查も賊も打撲裂傷を負つた喜一は平署で嚴重取調てゐるが同人は本年二月水戸刑務所を出て石城郡の炭礦に入込んだものであると

古物商召喚

電線窃盗

別項大格闘の未逮捕された高久喜一(五)は平署に於て中島刑事部長嚴重取調を行つた結果既報平署管内に頻發した電線窃盗が同人の所爲である事判明するに至

至る町道改修については昨秋高松宮殿が同關跡を御視察遊ばされた際道路改修につき御下問があつたので町當局では深く感激し以來調査を進めて居たが愈々

石城で二毛作試作

最適地と目され

縣技師が基本調査

縣では隣縣茨城千葉において二毛作が相當成績を挙げてをり主務省もこれが栽培を奨励してゐるに鑑み縣古賀技師來郡十一日から石城郡を初め南通り一帯の基本調査を行つてゐるが同地

家屋賃貸

第二次調査

石城郡内に於ける第二次家屋調査委員三十八名は来る七月一日午前九時より平町各種團體事務所樓上に於て委員會を開催家賃賃借價格の均衡に關して種々協議する由

氷水販賣

本日迄二百五名

平署管内の氷水販賣出願者は本日迄に二百五名に達し未だ續々と出願者相次ぐ模様である

町道を改修

近工事に

石城郡勿來町古跡勿來關に

國道より關跡に至る延長七百三拾五間を工費二萬八千六百圓内縣補助一萬四千三百圓を以て近く改修工事に取掛かることに決した

●石神村大木戸宇松島四境田丑之助(○)失火により十圓の罰金此程夫々中村區裁判所にて言渡さる

四倉商市況(十二日) 總貫數、白二千八百四十四貫四百四十八匁、黄三百八十七貫九十九匁、最高白四十圓二十錢、黄三十八圓五十錢、最低、白三十一圓五十錢、黄三十三圓九十錢、平均、白三十三圓七十錢、黄三十五圓八十錢、掛目、白三十四圓、黄三十二圓

平町人事 死亡 △飯橋小路二五鈴木與松(四二) △新川町三二高野(七六)

平町興業界

△平館(平町)日活作品清川莊司主演「吹雪の鐵平」松竹作品栗島すみ子主演「たそがれの誘惑」日活作品澤田清主演「維新暗流史」は十二日より

△有聲座(平町)續いて今週も「キノ」作品時代劇「日本巖窟王」後篇は河津清三郎主演現代劇「吹雪の一夜」は秋田伸一主演時代劇「松平外記」は澤村國太郎主演十三日より

△聚樂館(平町)浪曲界の一人者東家樂遊一行の浪花節は廿四拾五兩日毎夜五時から特に入場料大勉強の由

中村だより

△罰金四件 原町宇東原一蠶物商佃野陽治(明治廿十二月生)渡部龜治と口論の末傷害で四十圓の罰金、駒ヶ嶺村字藤見三七農菅野守衛(三)は同人姪小泉ミサオが佐藤某と關係し女兒ミヨを出生その始末に窮し居たるに同情し虚偽の届出を致したるにより十圓の罰金

△花柳界の景氣には驚く五月末決算藝妓數六十三名半玉四名の賣揚げ高一三、八一五半の半玉九五二本とは不景氣と云ふが中村丈けは別世界

△難儀な母と子 中村町字川原町三田とく子(三)夫良治が上京して以來半ヶ年仕送りなきを以て砂ふるいをして四人の子を養育してゐる一日五十錢の收入で五人の糊口を塞ぎ剩へ二人の子を連學せしめてゐるとは氣の毒

水戸では變る

彼の身の上

「同情」を押賣する 旅費稼ぎの自稱歸化人

米國への歸化人と目稱する日本語を發せぬ男は本社記者の追求に對し云ふ處甚だ辻褄が合はず「怪人物」也との印象を残し平町を急いで去つた事は 昨記の 如くであるが彼れは間接リウマチスの

爲め仙台大學病院に入院したと云つて居たに拘らず昨日付「いはらき新聞」の夕刊で傳ふる處に依れば水戸へ行つて後の彼は「五月三日仙台市でオートバイを連轉して電柱に衝突右足に負傷し東北大學病院に入院加療中六百圓の所持金も使ひ果した」と云つて居りヒーローといふ教師を訪ねると稱し水戸の教會を片端しから調べたけれど尋ねる教師は見當らずとて水戸署へ保護を願出たとの事である、要するに彼は一種の食はせ者で斯ふして 出鱈目 を並べ立て同情を押賣りして旅費稼ぎを爲す浮浪人である事が明らかとなつた

御用命通り一ヨも



明日の天才
十四日
報豫氣天
今晩は南東の風
晴れ明日は北東
の風晴れたり曇
つたり所により
驟雨

△前九・一〇 料理献立
「果物サラダ」柴山さだ
日用品値段「季節向洋品
雑貨」
△前一〇・三〇 家庭講座
「家庭婦人と短歌」中河幹
子
△後〇〇・五 吹奏楽隊一、
行進曲「インド人」二、組
曲「アルゼリヤの夜」三、
ノルウェー狂想曲 海軍

家庭講座
家庭婦人と短歌

中河幹子

時代の進行と共に人間の
生活は益々忙しくなる、そ
して速力が次第に要求され
ます、殊に子女を育ててな
ら家庭をきりもりしてゐ
る婦人にとつては今や

山を旅行

氣持はこの歌を知らぬ人よ
り深い又自分自身歌を作
らうとしてゐれば、かういふ
でも自然や人事に對する觀
察も深められ生活者として
の人間も高められると思ふ

趣味講演の夕

白井喬二

我々現代人が文化と縁遠い
と思つてゐる古代日本人の
間にも、假令自覺的でなく
ても近代文明と呼吸の相通
する色々な文化的設備を見
ることが出来る、今の冷蔵
庫の如きもの今の電氣に相
當するものなどがある社會
設備の上から見ても、病院
感化院に當るものなども歴
史の中に見えてゐる、更に
又古代の鯨取りの話なども
歴史挿話の一節として興味
多からうと思ふ

源平の紋・葵の紋

文學博士 沼田頼輔

源氏の紋は笹龍膽と世間に
云はれてゐるが正確な記録
には見えてゐない、頼朝が
石橋山の戦に敗れて、武
藏に出で畠山重忠に迎へら
れた時の記録及び千葉常胤
に命じて軍旗を作る様に命
じた東鑑の記録及び頼朝の
諸規に従つた尊氏の紋が二
引兩であること、源氏が
古くから笹龍膽を用ひたの

力なすぐれた形式について
私は讚美し合せて如何にし
て作りはじめたらよいかに
就いて話したいと思ふ、又
時間の許す限りに於て、現
歌壇の状況、マルクス短歌
口語歌、近代主義シユウリ
アリズム短歌等に就いての批
判もつけたしたいものだと思
ふ

趣味講演の夕

白井喬二

去り小口から薄切として置
きチサは一枚づつと致しま
してきれいに洗つておきま
す。別に井に鹽と砂糖、酢
サラダ油を入れましてよく
かきまぜ兵の中に前の用意
致しましたものを水から取
上げて和へ皿にチサを敷き
其の上に盛り供します

劍道各流

本山 荻舟

劍道は徳川時代に完成され
各派に別れた爲に衰微した
のである、私は鹿島神道流
以下、劍道各流に就いて述
べ、その内に劍士の逸話に
も觸れて見たいと思ふ

果物サラダ

柴山さだ發表

▽材料(五人前) 苺五十
匁、鹽茶匙三分、一杯
林檎中二個、砂糖茶匙二
杯半、バナ、二本、酢大
匙一杯、チサ十枚、サラ
ダ油大匙二三杯

家庭生活

ながら同時に藝術形式
として短歌はごさばはしく
立派なものはないと思ふ。
笹の葉は山もさやにさわ
けれども我は妹おもふ別れ
來ぬれば

かくの如く昔から
短歌をつくる國語は誇りと
するに足ると思ふ。千五百
年の昔から他の種々なる藝
術の興亡の中をひとり榮え
て來た短歌のかくの如く強

活版印刷の御用命を御願致します
優美鮮明 敏速丁寧
常磐毎印刷所
平町橋長町三番(電話三六〇番)

小野屋薬店
電話一四四番

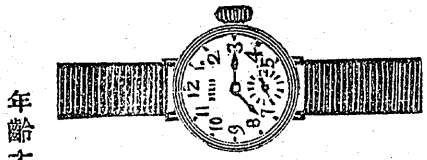
キングパスト
理想的耐水耐熱接合劑
●水が微温湯で溶せばすぐ
使へる簡単な膠着劑
一名コナニカワ
●四季を通じ一度ついたら
膠着力は絶對的です
●理想的完全耐水耐熱の可
驚威力を發揮し防腐の効
果著し

警城名物
干やなぎ
鹽から
御進物に好適
御用命次第
廉價御提供

江戸前料理
あわびの料理
初夏の鳥料理
始めました
ぜし一度御試食下さい
出前迅速
錦水
田町末廣東隣り

外科
性病科
×光線科
安齊外科醫院
電話四七五番

魚問屋
目丁四平
屋問魚屋市丸
番三一電話



年齢十四五歳位の小店員三四名募集

國産精工舎製
腕時計 セイコー
提時計 エンバイヤ
平町五丁目
特約店 **金光堂時計店**
電話三七六番

其他氷種物一式
出前迅速

藤寅
平町壹丁目(電話一四一番)

ミルクセーキ 一金二十錢
アイスクリーム 一金十錢
アツキアイス 一金五錢

氷水開始……◇
例年の通り氷水を始めました多少に不拘御用命御引立の程御願致します

切斷の苦しみなく……
ゆびはれ、やけど、淋病
梅毒、さりきず、乳はれ
くさ、りうまらす
其他化膿するもの一切
靈藥ムテキ
發賣元
阿康藥舗
縣社下古銀治町(電話四四番)
子宮あたゝめぐすり
宮温湯 冷え性の御婦人にヨクアタマ、マ
リマス
丹波博士創製 **たんばあめ** うまくてセキ
セキ トメ がヨクトマル

外科

門專光×
科線

上田外科醫院

平町南町
電話一二九番

浪曲界巨頭

東家宗本家

東京 **樂遊師** 外一門
若手總出演

當る六月十四日、十五日二日間

毎夜午後五時開場

入場料 大々的時節柄大勉強

驚勿れ 大人 金三十錢

館樂聚

さつき!!
皆様の御氣に召す……
新花 盆栽
三年生十種
組物
1.000
1.500
2.000
3.000

△可愛らしい御子様の爲に
△家庭をよくまもる奥様の爲に
△美しい家庭をより美しくする花

平町(大城跡町)
加藤昭和園

指環
時計
常盤屋
平町南町
電話三三九

林病 淋病 皮膚病 婦人病
十二指 腸虫病
松村 胃性病 腸性病
院醫科 (平南町電話一〇七)

各種 淋病 梅毒 皮膚病
薬療計 胃内藥局
電話三〇番

全 遠藤
喫茶部新設

カ、ミ
ガラス
和家具金具
共濟病院前南町
吉村硝子店

誠晃院 本日告別式の際は遠路御會葬被下難有感謝罷在候早速拜趨御厚禮可申上之處混雜中に付乍略儀不取敢以紙上御禮申上候
六月十三日
丹吳忠雄

セメント
壁用材料
コルタル
ペンキ塗料
板ガラス
磐城セメント株式會社
代理店 **西村屋藥舗**
平町二丁目(電三)

移轉廣告
店舖改築中三丁目横町、藤市蒲鉾店向へ一時移轉致しました
移轉中大特賣
夏(ト)ンビ 大見切
合着セビロ 六十錢
作業ズボン 五十錢
小學生通學服 五十錢
夏セルト 七圓五十錢
黒セルト 七圓五十錢
鼠セルト 七圓五十錢
男女ゴム引マント 一圓十五錢
◆中學生通學服、小學生學服特賣
平町三丁目通
正札堂洋服店
假營業所

